

# 兵庫県のみ漁場環境情報 (西播海域 5号)

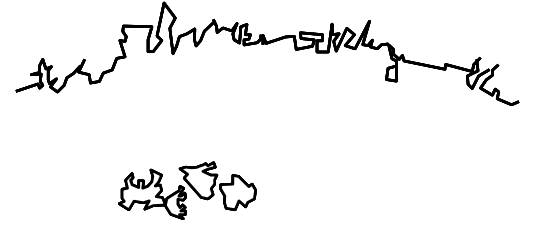
2020年11月25日発行  
 兵庫のみ研究所

この海域全般に栄養塩を消費する珪藻の発生は少ない状況にあります。窒素は一部地点を除き、地先漁場で  $2 \mu\text{g-at/L}$  台、沖合漁場で  $1 \sim 2 \mu\text{g-at/L}$  台の値でした。

**(栄養塩、珪藻)**

小型珪藻キートセロスが網干、沖合の青井・カジ漁場で少し確認された。コシノディスカスは沖合の高島上～加島西周辺で、海水1Lあたり30細胞前後見られた以外は僅かに見られる程度であった。地先漁場の窒素はほぼ前回(11/18)調査並みの状況で推移している。沖合漁場は坊勢地区で全般に  $2 \mu\text{g-at/L}$  台、家島地区で  $1 \sim 2 \mu\text{g-at/L}$  台と少し上昇している。香川県養殖情報(11/24調査)によると、近隣の小豆島周辺の窒素は概ね  $7 \sim 9 \mu\text{g-at/L}$  と11/17調査よりさらに上昇しており、この海域における栄養塩上昇にも期待したい。

水温図



		前回値	今回値	平年値	昨年値
西播地先	窒素	2.6	2.5	6.1	1.6
	リン	0.61	0.58	0.66	0.44
家島・坊勢	窒素	1.7	2.1	5.7	4.6
	リン	0.53	0.61	0.71	0.77

(11/18) (11/25)

栄養塩 (窒素) 図

2020年11月25日調査

